



国内肥料資源の利用拡大 に向けた マッチングフォーラム

in 東海

ガイドブック



会期 2024年3月1日(金) 13:00-17:00

会場 名古屋国際会議場 イベントホール
(愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1)

主催 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム事務局
(株式会社リベルタス・コンサルティング)

国内肥料資源の利用拡大に向けた マッチングフォーラム

in 東海



目次

はじめに.....	1
出展者一覧.....	2
会場マップ.....	4
タイムテーブル.....	6
基調講演/取組事例紹介.....	6
ポスター出展者.....	7
相談窓口.....	29
参考資料.....	32

我が国の農林水産業は、今まさにターニングポイントを迎えています。気候変動等による世界的な食料生産の不安定化やロシアのウクライナ侵略など、食料の安定供給リスクが高まっており、食料の安全保障の強化が国家の緊急かつ最重要課題となっています。

こうした中、農業生産に不可欠な生産資材である肥料については、化学肥料原料の海外依存度が高く、持続可能な農業生産の実現のためには、化学肥料の使用低減と併せて、国内にある資源の肥料利用の拡大を進めていく必要があります。

このため、農林水産省補助事業を活用し、下水汚泥資源や畜産堆肥などの肥料原料を供給する事業者や肥料メーカー、肥料販売事業者、それら肥料を活用する耕種農家等の幅広い関係者が一堂に会し、関係事業者同士の情報交換や連携づくりの場となる「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム in東海」を開催いたします。

このような国内肥料資源の肥料利用に関する関係者が一堂に会するイベントを昨年6月に東京都大田区産業プラザPiOで、また9月に熊本県グランメッセ熊本で、また、本年1月に宮城県夢メッセみやぎで開催したところ、いずれも予定のブース出展数を超える参加があり、更には当日の一般来場者も想定を超え、基調講演や事例発表では臨時席を設置するなど国内肥料資源にかかる関心の高さを伺うことができました。

この度のマッチングフォーラムは、そのような関心の高さや関係者の追加開催の希望にこたえるべく、国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会の計画を追加変更して、東海地域において開催することとなりました。より活発なマッチング等が可能となるよう大きな会場を準備しました。

このイベントが契機となって、各地域の状況に応じた肥料の国産化に向けた多様な取組が進むことを期待いたします。

 肥料原料供給者

ブースNo. 01	中日本カプセル(株)	カプセル状の健康食品の製造を得意とする。
ブースNo. 02	(株)松本微生物研究所	微生物資材の、研究開発・製造販売。 「菌根菌」の培養生産・資材実用化。
ブースNo. 03	エア・ウォーター(株)	産業ガスの供給を原点とし、化学、医療、農業・食品、物流、海水、エアゾールなどの製品やサービスを展開。

 肥料製造事業者

ブースNo. 04	丸栄(株)	広島県のかき殻を原料とした「農家の課題解決になる肥料」を製造し、全国に販売。
ブースNo. 05	(株)アサギリ	動植物性残渣・食品汚泥・下水汚泥・地域の牛ふんを原料とし、発酵処理をした有機質肥料の製造、販売。
ブースNo. 06	エムシー・ファーターコム(株)	化学肥料・被覆肥料・有機質肥料・微量元素肥料・液肥等の製造。
ブースNo. 07	中部飼料(株) 肥料部	有機肥料と無機肥料を配合しペレット状に成型した肥料を製造・販売。
ブースNo. 08	(有)鈴鹿ポーター	窒素含有量の高い鶏ふん堆肥の生産を行い、鶏ふんの普通肥料登録をはじめ指定配合肥料の生産を行っている。
ブースNo. 09	全国複合肥料工業会	配合肥料・化成肥料の生産・出荷状況についての調査、関係行政機関からの調査・周知依頼への協力等。
ブースNo. 10	第一日比商事(株)日比肥料店	60年以上にわたり肥料農薬の販売を行っており、国内資源活用に目を向け新たに液体堆肥の製造を開始。
ブースNo. 11	(株)井上政商店・(株)ピラミッド ・(株)アイエム共同出展	(株)井上政商店と(株)ピラミッドは高品質汚泥発酵肥料の製造、(株)アイエムは両社製品の販売業者。
ブースNo. 12	(株)バイオス小牧	食品残さをバイオガス発電でクリーンな電気にリサイクル。エネルギーの地産地消で循環型社会の実現に貢献。
ブースNo. 13	イノチオプラントケア(株)	<input type="checkbox"/> 農薬・肥料の流通・販売 <input type="checkbox"/> 土づくり・有機肥料の提案
ブースNo. 14	(株)フレスト	鶏糞を国内初の新技術で加工した高窒素有機質肥料「ソイルボン」を製造
ブースNo. 15	富士見工業(株)	全国各地の協力工場体制を構築し、品質を保った有機肥料を広域に流通する販売体制を保有。
ブースNo. 16	南国興産(株)	南九州から発生する農畜産副産物を利用し、飼肥料の製造を行う有機質肥料の専門メーカー。
ブースNo. 17	多木化学(株)	化学肥料のパイオニアとして信頼ある製品と技術サービスを提供。
ブースNo. 18	(株)服部	有機・無機肥料の製造販売。
ブースNo. 35	片倉コープアグリ(株)名古屋支店	全農系統の肥料製造・販売メーカー。
ブースNo. 37	朝日アグリア(株)	畜ふん堆肥を主体に、国内肥料資源を積極活用し、各地域のニーズや作物に応じた粒状複合肥料を製造。

 農業機械等メーカー

ブースNo. 19	(株)チュウチク	・養牛向け機械全般(飼料混合機から糞尿処理機等)の製造・販売。 ・堆肥発酵攪拌機の販売・施工。・飼料販売。
ブースNo. 20	(株)天神製作所	堆肥化プラントの設計、施工を手掛け、畜産排泄物の有効利用を目指し、農業発展に貢献している。
ブースNo. 21	三菱ケミカルアクア ・ソリューションズ(株)	各種産業分野向け排水処理事業、分離精製事業及び植物工場事業等のシステム提案を行うプラントメーカー。
ブースNo. 22	前澤工業(株)	・上下水道プラント・装置、およびメンテナンス。 ・堆肥化設備販売・据付。

ブースNo. 23	(株)垣内	畜糞、汚泥堆肥向け造粒機「粒造くんシリーズ」を製造。設計、製造から据付まで対応する産業機械メーカー。
ブースNo. 24	三友機器(株)名古屋営業所	コンボ富士SKシリーズの機械にて有機性廃棄物を急速発酵乾燥させ、造粒包装設備等により循環させる。
ブースNo. 25	アイケイ商事(株)	畜産糞尿の固液分離機の製作、堆肥攪拌機の販売。牛舎、豚舎、鶏舎、堆肥舎の建設。
ブースNo. 26	三洋貿易(株)	国内飼料業界向けシェアNo.1のCPMペレットミルをはじめとした造粒設備を取り扱う。

 肥料販売事業者

ブースNo. 27	(株)花ごころ	・家庭園芸用の培養土・肥料を製造販売。 ・未利用資源から肥料、スティミュラント資材の開発、販売。
------------------	---------	---

 その他

ブースNo. 28	新東亜交易(株)	(株)アースクリーンが製造する食品残渣を活用したアミノ酸主体液肥生成装置「イアゼリア」と、日本ゼウス工業㈱によって確立されたBePCCS農法の普及に取り組む。
ブースNo. 29	(株)フジタ	バイオ炭から製造したプライカーボン®を用いて下水処理場からリンを回収し、肥料や堆肥に加工、販売する。
ブースNo. 30	(株)TOWING	バイオ炭への微生物の定着技術と有機肥料分解を得意とする微生物の選択培養技術による高機能バイオ炭の製造。
ブースNo. 31	関西産業(株)	粉殻炭化装置(土壌改良資材)、汚泥乾燥機(肥料)、粉殻粉碎機(堆肥)等の製造販売。
ブースNo. 32	東京都下水道局	下水汚泥から回収した再生りんの肥料利用に向けて取り組む。
ブースNo. 33	神戸市経済観光局農政計画課	人口100万人以上の大都市の中では1位、近畿圏でも市町村別で5位の農業産出額を誇る。
ブースNo. 34	静岡県経済農業協同組合連合会、 (株)エヌジェイ・エコサービス	・JA静岡経済連：有機配合肥料製造および流通。 ・(株)エヌジェイ・エコサービス：溶融スラグ又はメタルの流通。
ブースNo. 36	JA全農・JAグループ JA愛知みなみ、 JA静岡経済連、 JA全農岐阜県本部、 JA全農耕種資材部 西日本営農資材事業所、 JA全農畜産総合対策部	農畜産物の販売や生産資材の供給といった経済事業に取り組む。
ブースNo. 38	(公社)日本下水道協会	下水道事業を主体的に実施する地方公共団体の事業支援、「下水道事業を支える民間企業の事業支援」、「官民連携の推進」等に関する事業を実施。
ブースNo. 39	(一財)畜産環境整備機構	家畜ふん尿の低コストで確実な処理・利用技術の開発、環境保全型畜産経営技術や総合的飼養管理技術の体系化。

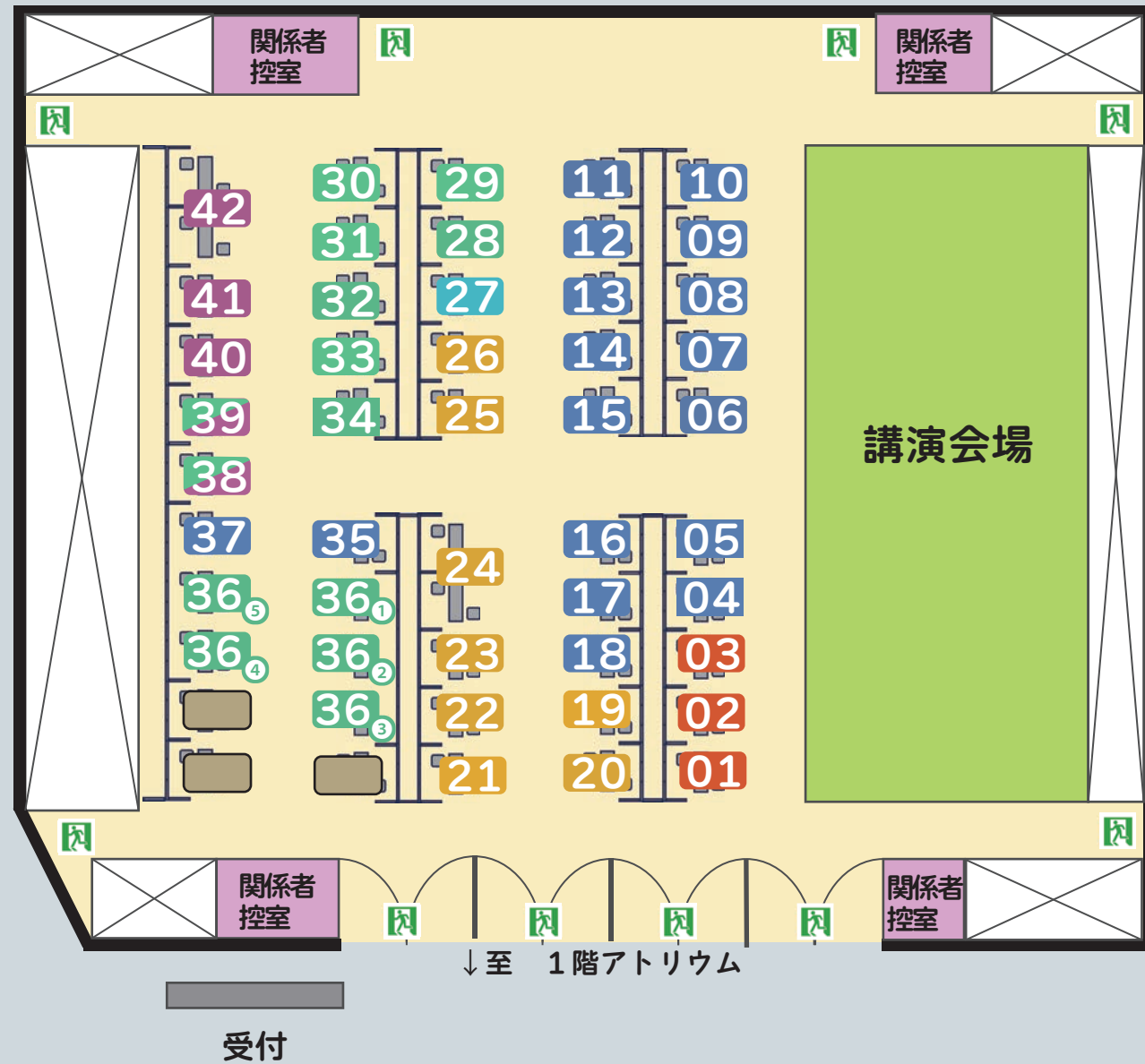
 相談窓口

ブースNo. 38	(公社)日本下水道協会	下水汚泥由来肥料の利用状況、下水道資源を活用して栽培した作物、下水汚泥肥料の重金属含有量の調査結果等。
ブースNo. 39	(一財)畜産環境整備機構	家畜排せつ物の堆肥化について、ご相談を受け付けます。
ブースNo. 40	(一社)日本有機資源協会	バイオ液肥(メタン発酵消化液)の利用拡大にかかる相談を承る。
ブースNo. 41	(一社)全国肥料商連合会	国内資源由来肥料の利用拡大にかかる製品開発、流通促進、普及に対する事業推進のための相談を受け付け。
ブースNo. 42	東海農政局	東海地域における国内肥料資源の利用拡大に向けた関連情報の提供等。

名古屋国際会議場 イベントホール

出展者カテゴリー

- 国内肥料原料供給者
- 肥料製造事業者
- 肥料販売事業者
- 農業機械等メーカー
- その他
- 相談窓口



非常口

資料配布スペース

- | | |
|---|---|
| 01 中日本カプセル株式会社 | 24 三友機器株式会社 名古屋営業所 |
| 02 株式会社松本微生物研究所 | 25 アイケイ商事株式会社 |
| 03 エア・ウォーター株式会社 | 26 三洋貿易株式会社 |
| 04 丸栄株式会社 | 27 株式会社花ごころ |
| 05 株式会社アサギリ | 28 新東亜交易株式会社 |
| 06 エムシー・ファーティコム株式会社 | 29 株式会社フジタ |
| 07 中部飼料株式会社 肥料部 | 30 株式会社TOWING |
| 08 有限会社鈴鹿ポर्टリー | 31 関西産業株式会社 |
| 09 全国複合肥料工業会 | 32 東京都下水道局 |
| 10 第一日比商事株式会社 日比肥料店 | 33 神戸市経済観光局農政計画課 |
| 11 (株)井上政商店・(株)ピラミッド・
(株)アイエム共同出展 | 34 静岡県経済農業協同組合連合会、
株式会社エヌジェイ・エコサービス |
| 12 株式会社バイオス小牧 | 35 片倉コープアグリ株式会社 名古屋支店 |
| 13 イノチオプラントケア株式会社 | 36 ^① JA全農・JAグループ
JA愛知みなみ |
| 14 株式会社クレスト | 36 ^② JA全農・JAグループ
JA全農 畜産総合対策部 |
| 15 富士見工業株式会社 | 36 ^③ JA全農・JAグループ
JA全農 岐阜県本部 |
| 16 南国興産株式会社 | 36 ^④ JA全農・JAグループ
JA全農 西日本営農資材事業所 |
| 17 多木化学株式会社 | 36 ^⑤ JA全農・JAグループ
JA静岡経済連 |
| 18 株式会社 服部 | 37 朝日アグリア株式会社 |
| 19 株式会社チュウチク | 38 公益社団法人 日本下水道協会 |
| 20 株式会社天神製作所 | 39 一般財団法人 畜産環境整備機構 |
| 21 三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社 | 40 一般社団法人 日本有機資源協会 |
| 22 前澤工業株式会社 | 41 一般社団法人 全国肥料商連合会 |
| 23 株式会社 垣内 | 42 東海農政局 |

タイムテーブル

Timetable

13:00-13:05	開会挨拶
13:05-14:00	基調講演
14:00-15:00	先進事例先による取組事例紹介
15:00-	交流コアタイム
16:00-16:30	農林水産省からのお知らせ
17:00	閉会

基調講演/取組事例紹介

Speech

基調講演

「畜産廃棄物由来有機質資材による
化学肥料代替技術についての研究開発」



国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
中日本農業研究センター
温暖地野菜研究領域 有機・環境保全型栽培グループ
主席研究員 **徳田 進一 氏**

1990年に農林水産省入省後、
野菜茶業試験場(当時)、西日本農業研究センターを経て、
2021年より現職

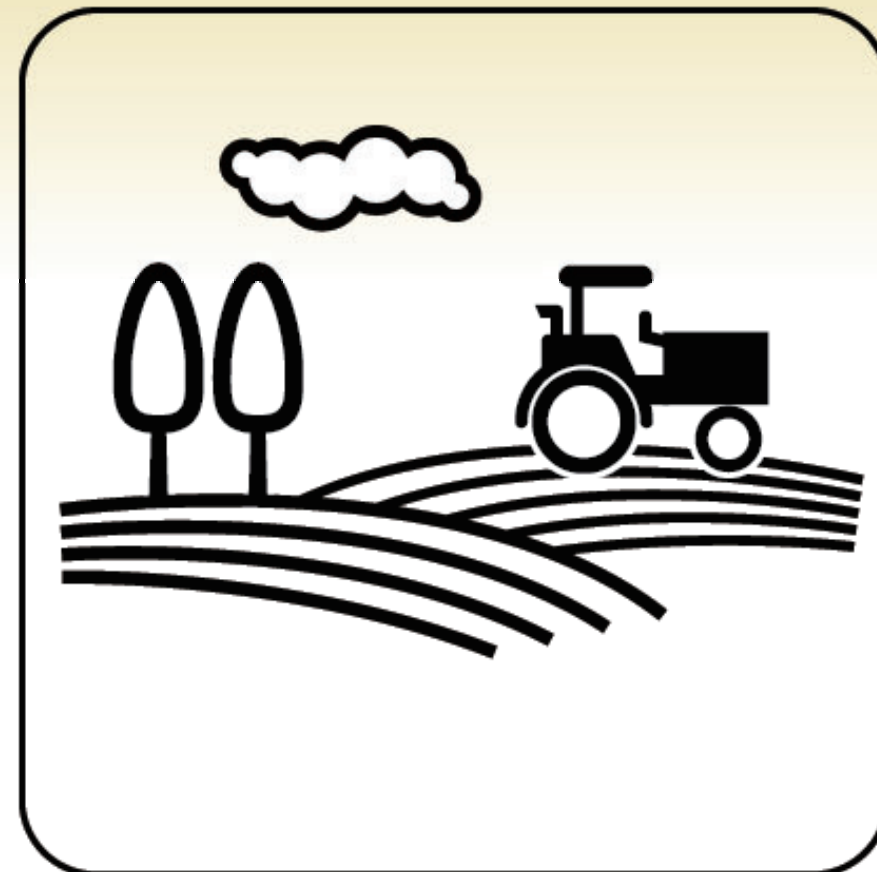
<講師プロフィール詳細>
<https://researchmap.jp/read0081420>

先進事例先による取組事例紹介

※時間は前後する可能性があります

14:00-14:20	有限会社鈴鹿ポートリー	家畜糞関係
14:20-14:40	中日本カプセル株式会社	食品残渣関係
14:40-15:00	協同肥料株式会社	下水汚泥関係

ポスター出展者



中日本カプセル株式会社

基本DATA

所在地
岐阜県大垣市荒尾町229-2
<https://www.nakanihon-cap.co.jp/>

主要事業の概要

弊社は、カプセル状の健康食品の製造を得意としております。

提供可能な肥料原料

食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 須原 渉
TEL 0584-93-1013
E-mail wkoseki@nakanihon-cap.co.jp



強み・特長・販売等の実績

弊社は、ソフトカプセル製造時に発生するゼラチン残渣を産業廃棄物として処分するのではなく、肥料・糊料として再資源化する取り組みをゼラチン×リサイクル→ゼライクルとして推進しております。ゼライクルは、2023年3月に、みどりの食料システム基盤確立事業認定を受けております。

株式会社松本微生物研究所

基本DATA

所在地
長野県松本市大字新村2904番地
<https://www.matsumoto-biken.co.jp/>

主要事業の概要

微生物資材の、研究開発・製造販売。
「菌根菌」の培養生産・資材実用化。

提供可能な肥料原料

アーバスキュラー菌根菌 (VA菌根菌)

出展担当

担当者 忠地 真吾
TEL 0263-47-2078
E-mail tadachi@matsumoto-biken.co.jp



強み・特長・販売等の実績

私たち松本微生物研究所は、約20年以上「菌根菌」の研究開発に注力してきました。土壌改良資材入り指定混合肥料に利用可能な、VA菌根菌（地力増進法政令指定土壌改良材）の、培養生産・安定供給が可能です。資材開発にご興味のあるメーカー・企業の皆様へ、微生物の経験とノウハウを活かした、最適なお提案をいたします。

エア・ウォーター株式会社

基本DATA

所在地
長野県松本市梓川倭4007番地3
<https://www.awi.co.jp/ja/index.html>

主要事業の概要

産業ガスの供給を原点とし、化学、医療、農業・食品、物流、海水、エアゾールなどの製品やサービスを展開。

提供可能な肥料原料

食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 高木 亮二
TEL 0263-78-0160
E-mail takagi-ryo@awi.co.jp

地球の恵みを、社会の望みに。



強み・特長・販売等の実績

弊社はガスエネルギーのカーボンニュートラル化についてグリーンテクノロジーを活用した事業を行っており、エネルギー・資源循環実証モデルとして「地球の恵みファーム・松本」を建設しています。本施設内には、食品廃棄物から電気・ガス・熱を獲得するメタン発酵施設があり、ガス製造過程で生産されるメタン発酵残渣を肥料として販売いたします。本肥料は腐熟度が高く臭気が少ないため、生育障害や悪臭のリスクが少ないです。

丸栄株式会社

基本DATA

所在地
広島県広島市中区十日市町1丁目4番31号
<https://hiroshima-maruei.com>

主要事業の概要

広島県のかき殻を原料とした「農家の課題解決になる肥料」を製造し、全国に販売しています。

調達を希望する肥料原料

かき殻肥料と相性の良い原料

出展担当

担当者 立木 仁
TEL 082-292-4111
E-mail j.tachiki@hiroshima-maruei.com



強み・特長・販売等の実績

独自の製法により、水分量、硬度、粒度が整った高品質な商品を短期間納品できること、かき殻肥料が有機JAS資材リストに登録されていることが強みです。また、牡蠣殻と2種類の肥料を混合した粉末または粒状の製品の製造が可能です。新製品の「カキテツ」は、硫化水素を吸着する効果があり（広島大学で実証済み）、多くの被害が出ているガス湧きに効果的な対策ができる商品など、農家の課題解決に寄与できる商品展開が強みです。

株式会社アサギリ

基本DATA

所在地
静岡県富士宮市人穴203-51
<https://asagiri.info/>

主要事業の概要

動植物性残渣・食品汚泥・下水汚泥・地域の牛ふんを原料とし、発酵処理をした有機質肥料の製造、販売

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(プロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),下水汚泥(コンポスト),食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 岩田 宏樹
TEL 0544-52-0212
E-mail h-iwata@asagiri-f.co.jp



強み・特長・販売等の実績

静岡県内最大級のコンポスト設備で、年間4万t以上の原料を受け入れ、120万袋(20kg袋)の製袋能力を有します。販売実績は20kg袋として40万袋/年、会社全体として2万t/年を製造・販売。製品の特長は、果樹・稲作・葉物野菜・根類野菜など種類を問わず使用可能。アサギリMIXには有用微生物やミネラルが豊富に含まれ完全熟成製品の為、臭いが少ない資材です。ペレット商品は、機械散布可能です。

中部飼料株式会社 肥料部

基本DATA

所在地
愛知県知多郡武豊町字ニツ峯116
<https://www.chubushiryu.co.jp/>

主要事業の概要

当社は有機肥料と無機肥料を配合しペレット状に成型した肥料を製造・販売しております

調達を希望する肥料原料

食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 石丸 和幸
TEL 090-3380-3125
E-mail k-ishimaru@chubushiryu.co.jp



強み・特長・販売等の実績

主要事業である畜・水産用飼料製造事業のネットワークを活かし、高品質な有機原料(国内肥料資源)を安定して調達できる点と、飼料製造で培った独自のペレット加工技術の2点が特長となります。2年程前よりこの特長を活かし、食品残渣由来の堆肥や焼却灰等を使用したペレット製品の開発に取り組んでおり、その製造・販売も徐々に伸びつつあります(2023年度は4-11月販売実績で200t以上)。

エムシー・ファーティコム株式会社

基本DATA

所在地
東京都千代田区麹町1丁目10番地
麹町広洋ビル4階
<https://www.mcferticom.jp/>

主要事業の概要

化学肥料・被覆肥料・有機質肥料・微量元素肥料・液肥等の製造

調達を希望する肥料原料

下水汚泥(コンポスト),下水汚泥(回収リン),食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 中村 隆志
TEL 03-3263-8534
E-mail nakamura.takashi@mcferticom.jp



強み・特長・販売等の実績

関連会社【ときわ化研】(茨城県結城市)では、各種汚泥肥料を活用した汚泥肥料を製造しています。約3カ月間発酵による熱で水分を下げながら製造しており、余計なエネルギーをかけていません。発酵した汚泥肥料は散布しやすいペレット状に加工しています。肥料法に則った品質管理をしており、重金属の測定も実施し、安全な製品製造に配慮しています。

有限会社鈴鹿ポトリ

基本DATA

所在地
三重県鈴鹿市上田町1778-2
<https://suzuka-poultry.com/>

主要事業の概要

窒素含有量の高い鶏ふん堆肥の生産を行い、鶏ふんの普通肥料登録をはじめ指定配合肥料の生産を行っている

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(採卵鶏)

出展担当

担当者 近藤 拓弥
TEL 059-374-0751
E-mail sp.tky89@gmail.com



強み・特長・販売等の実績

弊社は、耕種農家の要望に沿った窒素含有量の高い鶏ふん堆肥の生産を行い、鶏ふんの普通肥料登録をはじめ指定配合肥料の生産をおこなっている。散布作業や輸送に有利な堆肥のペレット化、広域流通が可能となるペレット堆肥の袋詰め等に取り組み、売れる鶏ふん堆肥を実現した。

全国複合肥料工業会

基本DATA

所在地
東京都中央区八丁堀4-12-20
第一SSビル10階A

主要事業の概要

配合肥料・化成肥料の生産・出荷状況についての調査、関係行政機関からの調査・周知依頼への協力等

調達を希望する肥料原料

下水汚泥(回収リン)、食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 波川 鎮男
TEL 03-5543-0806
E-mail zhk@poppy.ocn.ne.jp

全国複合肥料工業会について

- ① 名称 全国複合肥料工業会(任意団体) 昭和34年7月14日設立
- ② 事務所 東京都中央区八丁堀4-12-20 第一SSビル10A
- ③ 目的 全国における複合肥料(有機物や鉱物資源等の肥料原料を混合させた化学肥料)製造業者の親睦交流を促進し、複合肥料生産の合理化、製品の品質保全及び供給の安定確保を推進することにより、会員企業の強化発展を図り、併せてわが国農業における施肥改善に資することを目的とする。
- ④ 会員 正会員:46会員(44社・2支店)、協力会員:5会員(4社・1団体)
- ⑤ 役員
会長 溝口 達也(福栄肥料㈱社長)
副会長 上西 由晃(太陽肥料㈱社長)
山本 英夫(日新化成工業㈱社長)
村山 類(清和肥料工業㈱専務取締役)
理事:22名 監事:2名
- ⑥ 事業 配合肥料・化成肥料の生産・出荷状況の調査・報告、関係行政機関からの調査・周知依頼への協力、関係機関・団体(植物油粕等)との情報交換等

強み・特長・販売等の実績

全国の複合肥料(有機物や鉱物資源等の肥料原料を混合させた化学肥料)の製造事業者を会員とする全国団体。正会員:46会員(44社・2支店)

(株)井上政商店・(株)ピラミッド ・(株)アイエム共同出展

基本DATA

所在地
<株式会社井上政商店 / 株式会社アイエム>
東京都渋谷区桜丘町10-13-101
<https://inouemasa.co.jp/>

<株式会社ピラミッド 栃木工場>
栃木県那須郡那珂川町芳井4-35
<https://www.pyemd.co.jp/eco/>

主要事業の概要

(株)井上政商店と(株)ピラミッドは高品質汚泥発酵肥料の製造、(株)アイエムは両社製品の販売業者である。

調達を希望する肥料原料

下水汚泥(コンポスト)

出展担当

担当者 井上 政太郎・石川 綾平
TEL 03-6450-4204
E-mail h.mao@inouemasa.co.jp



強み・特長・販売等の実績

製品の発酵熟度が高く、肥料として窒素やリン酸及び多くの微量元素を含有し、また、活性の強い腐植酸や有益微生物も含まれており、土壌の物理性、化学性及び生物性の改善にも役立てる。一定の量を使えば、化学肥料使用量の削減も可能で、長年にわたって使えば、土壌の良い状態が維持され、持続的な農業生産が可能になる。なお、福岡及び栃木にそれぞれ製造工場を持っており、全国的に出荷することが可能。

第一日比商事株式会社 日比肥料店

基本DATA

所在地
愛知県稲沢市祖父江町神明津2805
<https://hibi-hiryou.com/>

主要事業の概要

60年以上にわたり肥料農薬の販売を行っており、国内資源活用に目を向け新たに液体堆肥の製造を開始した。

調達を希望する肥料原料

馬ふん堆肥

出展担当

担当者 日比 慶大
TEL 0587-97-0533
E-mail info@hibi-hiryou.com



強み・特長・販売等の実績

今後、堆肥等の商品を展開していく予定です。栽培実験では、水稲4年目水田にて慣行農法にほぼ100%となる7.5表/反(1.85mm)の栽培に成功しており、アスパラガスの栽培では14年目を迎えた昨年作においても例年に引きを劣らない生育となっております。自然の力で育つため、慣行農法と比べると生育にバラつきや成長速度も変わりますが、硝酸イオン含有率が低く、ビタミン豊富で抗酸化力の高い栽培を目指します。

株式会社バイオス小牧

基本DATA

所在地
愛知県小牧市大字下末字野本398番
<https://bioskomaki.co.jp/>

主要事業の概要

食品残さをバイオガス発電でクリーンな電気にリサイクル。エネルギーの地産地消で循環型社会の実現に貢献。

調達を希望する肥料原料

-

出展担当

担当者 藤乗 隆行
TEL 080-7675-1690
E-mail tojo-takayuki@bioskomaki.co.jp



強み・特長・販売等の実績

食品残さより微生物の力でバイオガスを発生させて発電を行っています。発酵後の残さを肥料としてリサイクルするために2024年1月10日に肥料登録の認定を頂きました。これによって電力と農業のWリサイクルループによる循環型社会の提案が可能となりました。肥料の特徴としては、原料は食品由来100%のため安全で、化学肥料より安価に提供することが可能です。

イノチオプラントケア株式会社

基本DATA

所在地
愛知県豊橋市若松町字若松146
<https://www.inochio-plantcare.co.jp/>

主要事業の概要

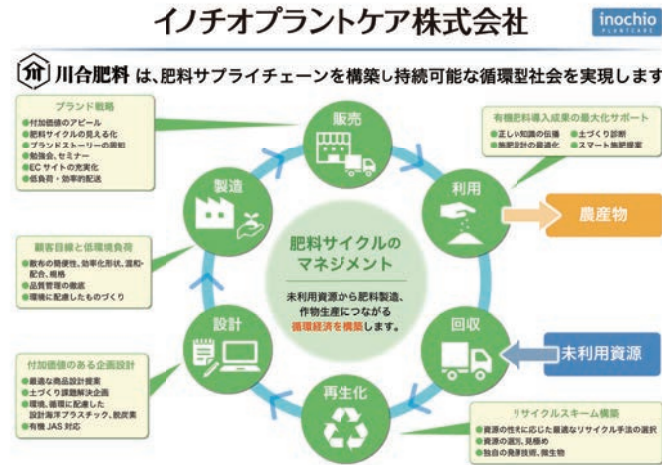
- 農業・肥料の流通・販売
- 土づくり・有機肥料の提案

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥（ブロイラー）、家畜ふん堆肥（採卵鶏）、牛肉骨粉、下水汚泥（回収リン）、魚粕、鉄資材、卵の薄皮

出展担当

担当者 高橋 陽平
TEL 0532-25-5611
E-mail yohei.takahashi@inochio.co.jp



強み・特長・販売等の実績

今般、優れた有機肥料を開発してきた川合肥料と統合しました。イノチオグループの幅広いネットワークと川合肥料の発酵技術を活かして有機農業や土づくりをさらに推進し国内の未利用資源を肥料とする循環型社会の構築に寄与する役割を担うよう努めてまいります。

富士見工業株式会社

基本DATA

所在地
静岡県静岡市駿河区富士見台1-21-22
<https://fujimi-group.co.jp/>

主要事業の概要

全国各地の協力工場体制を構築し、品質を保った有機肥料を広域に流通する販売体制を保有しています。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥（牛）、家畜ふん堆肥（豚）、家畜ふん堆肥（ブロイラー）、家畜ふん堆肥（採卵鶏）、下水汚泥（コンポスト）、食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 小柳 倫生
TEL 054-282-5440
E-mail m.oyaizu@fujimi-group.co.jp



強み・特長・販売等の実績

創業から七十余年、当社は日本各地に有機肥料製造の協力工場体制を設け、全国広域流通の仕組みを構築し、更には広域流通や肥料製造を可能とする堆肥の製造指導、品質管理手法を蓄積してきました。「地力をデザインする」を旗頭に、自社製造の有機肥料の施用効果数値化を実施し、有機肥料を「より使いやすい」ことに取り組んで参ります。

株式会社クレスト

基本DATA

所在地
愛知県小牧市大字大草5995番地
<https://www.crestfarm.co.jp/>

主要事業の概要

鶏糞を国内初の新技術で加工した高窒素有機質肥料「ソイルボーン」を製造しています。

調達を希望する肥料原料

原料は自社農場から調達

出展担当

担当者 井上 将志
TEL 0568-79-2448
E-mail m2_inoue@crestfarm.jp



強み・特長・販売等の実績

<ソイルボーンの4大特徴>

1. 窒素が高いL型肥料です！窒素：リン酸：カリ=4.0：2.5：2.0
2. 臭いが少ないです！
3. 低水分で硬いペレット状です！
4. 70℃で1時間殺菌されており、安心安全です！

本商品は堆肥ではなく、有機質肥料としてご利用ください。ソイルボーンは千葉県の農場で製造しています。地元のJA様での取扱い、耕種農家様に直接販売しています。

南国興産株式会社

基本DATA

所在地
宮崎県都城市高城町有水1941番地
<https://www.nangokunet.co.jp/>

主要事業の概要

南九州から発生する農畜産副産物を利用し、飼肥料の製造を行う有機質肥料の専門メーカーです。製品それ自体を作るエネルギー源にも副産物を利用することで、より発展した資源循環社会の構築を自社理念としています。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥（牛）、家畜ふん堆肥（豚）、家畜ふん堆肥（ブロイラー）、家畜ふん堆肥（採卵鶏）、牛肉骨粉、食品残渣由来堆肥、生血液・魚アラ等

出展担当

担当者 増田 誠四郎
TEL 0986-53-1062 (肥料営業 直通)
E-mail smasuda@nangokunet.co.jp

牛肉骨粉利用による地産地消



強み・特長・販売等の実績

有機肥料の専門メーカーとして、製造する肥料の原料自体を自社生産することを大きな特徴としており、発酵たい肥12,000ト/年、有機配合肥料18,000ト/年、鶏ふん焼灰造粒品6000ト/年の実績があります。また発酵たい肥の散布事業を展開しています（実績1200ト/年）。資源循環の理念のもと自社肥料実証農場としてニラ・アスパラの生産も行っています。宮崎県内から発生する牛原料を利用した肉骨粉を利用した高品質の有機質肥料を提案いたします。

多木化学株式会社

基本DATA

所在地
兵庫県加古川市別府町緑町2番地
<https://www.takichem.co.jp/index.html>

主要事業の概要

化学肥料のパイオニアとして信頼ある製品と技術サービスを提供しています。

調達を希望する肥料原料

牛肉骨粉,下水汚泥(回収リン),食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 長尾 友之
TEL 079-436-0318
E-mail nagao@takichem.co.jp



強み・特長・販売等の実績

わが国最初の人造肥料として明治23年(1890)に骨粉を原料とした過燐酸石灰の製造を開始した肥料メーカーです。創業当時よりリン酸にこだわり、いかに作物へ効果的に効かすか研究を積み重ね、商品開発、技術普及に取り組んでおります。現在はリン酸肥料だけでなく化成肥料、有機化成、液肥、葉面散布などを扱う総合肥料メーカーです。

株式会社チュウチク

基本DATA

所在地
愛知県豊橋市東小浜町8
<https://www.chuchiku.co.jp/>

主要事業の概要

- ・養牛向け機械全般(飼料混合機から糞尿処理機等)の製造・販売
- ・堆肥発酵攪拌機の販売・施工
- ・飼料販売

出展担当

担当者 海老澤 真
TEL 0532-46-1211
E-mail ebisawa@chuchiku.co.jp



強み・特長・販売等の実績

養牛向けの糞尿処理およびペレット製造システムの設計、施工をいたします。発生する糞尿の量、品質からどのような機械を組み合わせれば、どのような堆肥・肥料になるのかをお客様と話し合いながら設計していきます。いろいろなメーカーの機械の取り扱いが可能ですので、組み合わせを広く選ぶことができることが、弊社の強みです。また、食品残渣の堆肥化も実績があります。

株式会社 服部

基本DATA

所在地
三重県四日市市広永町1343-1
<https://www.hattori-s.com/>

主要事業の概要

有機・無機肥料の製造販売

出展担当

担当者 服部 浩二
TEL 059-365-2787
E-mail koji.h@hattori-s.com



強み・特長・販売等の実績

製造から販売まで一貫したラインを確立している為、自社工場生産で農家様に直接販売できることから、農家様の細かな要望に応えることができます。近年では農業・農資材の販売、農業用機械の製作販売、農業用倉庫の建設、農業コンサルタントなど『トータルソリューション』で農家様を支えています。

株式会社天神製作所

基本DATA

所在地
宮崎県都城市都北町7210-2
<https://tenjin-tm.co.jp/>

主要事業の概要

堆肥化プラントの設計、施工を手掛け、畜産排泄物の有効利用を目指し、農業発展に貢献している会社です。

出展担当

担当者 高久 典央
TEL 0986-47-1825
E-mail takaku.n@tenjin-tm.co.jp



強み・特長・販売等の実績

弊社では、畜産排せつ物や有機性資源を堆肥化させる処理プラントの設計から施工までを手掛けております。主力商品として、TM垂直発酵攪拌機(スクルー式)やTMロータリー式攪拌機や堆肥用ペレットマシンの製造を手掛けている会社です。創業35年にあたる今年までに、毎年全国の畜産農家様や産廃業者様からの注文を頂いており、多くの皆さまにご利用いただいております。

三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社

基本DATA

所在地

東京都中央区日本橋本石町1-2-2

<https://www.mcas.co.jp/>

主要事業の概要

各種産業分野向け排水処理事業、分離精製事業及び植物工場事業等のシステム提案を行うプラントメーカー

出展担当

担当者 長尾 衛
TEL 03-6848-4219
E-mail mamoru.nagao.ma@mcgc.com



築上町液肥濃縮施設

通常液肥 濃縮バイオ液肥

強み・特長・販売等の実績

し尿・浄化槽汚泥等を原料とする液肥（消化液）の肥料成分（窒素、カリウム）をUF膜分離と電気透析で濃縮を行い、資源循環型農業の普及を目指した濃縮バイオ液肥の製造に取り組んでいます。当設備には当社グループ製中空糸膜を用いています。この液肥濃縮技術は、農林水産省「みどりの食料システム戦略」において2050年までの目標とされている、化学肥料の使用量の30%低減に貢献できる最適な技術です。

株式会社 垣内

基本DATA

所在地

高知県南国市岡豊町中島391-8

主要事業の概要

畜糞、汚泥堆肥向け造粒機「粒造くんシリーズ」を製造。設計、製造から据付まで対応する産業機械メーカー。

出展担当

担当者 大久保 栄治
TEL 088-866-2848
E-mail e_okubo@kk-kakiuchi.co.jp



強み・特長・販売等の実績

「粒造くんシリーズ」は連続自動運転、省力化、低温造粒等の特徴とする造粒機で畜産業界を中心に300台以上の納入実績があります。弊社はペレット生産に初めて取り組む方に、造粒テストによるペレットの試作や、見学会等により安心してペレット生産に取り組んでいただける体制を整えています。国内資源として堆肥が見直される中、ペレット化のニーズは拡大しており、造粒機メーカーとして肥料資源の利用拡大に貢献していきます。

前澤工業株式会社

基本DATA

所在地

埼玉県川口市仲町5-11

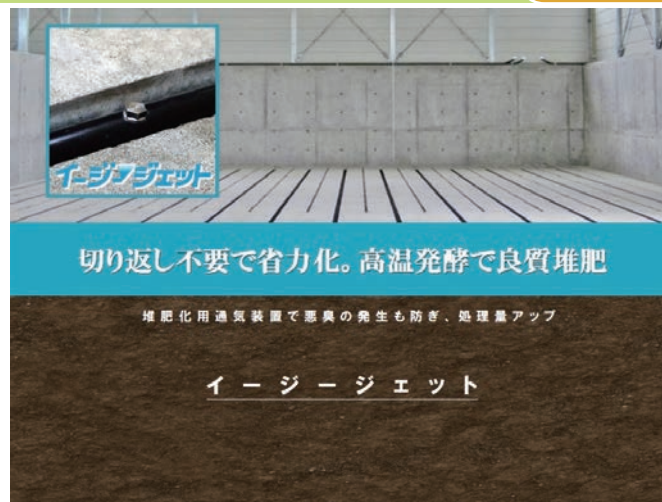
<https://www.maezawa.co.jp/ja/index.html>

主要事業の概要

・上下水道プラント・装置、およびメンテナンス
・堆肥化設備販売・据付

出展担当

担当者 中町 和雄
TEL 048-253-0907
E-mail kazuo_nakamachi@maezawa.co.jp



イージージェット

切り返し不要で省力化。高温発酵で良質堆肥

堆肥化用通気装置で悪臭の発生も防ぎ、処理量アップ

イージージェット

強み・特長・販売等の実績

切り返し不要な高圧通気型堆肥方式
1 技術の概要 プロワの50倍の高圧空気を堆肥に送ることで、酸素が均一に内部まで浸透するエアレーション装置です。
2 技術の特徴 イージージェットの特徴は以下の通りです。
1) 冬季でも高温発酵 2) 臭気の改善 3) 切り返し不要
4) 発酵期間短縮 5) メンテが容易
3 実績～全国66箇所、下水汚泥・生ごみ・食品残渣・畜糞等

三友機器株式会社 名古屋営業所

基本DATA

所在地

愛知県小牧市舟津廣田1035-1

<https://www.sanyu-kiki.co.jp/>

主要事業の概要

コンボ富士SKシリーズの機械にて有機性廃棄物を急速発酵乾燥させ、造粒包装設備等により循環させます。

出展担当

担当者 藤田 友輝
TEL 090-9976-9611
E-mail fujita@sanyu-kiki.co.jp



強み・特長・販売等の実績

コンボ富士は永らく畜産業界を中心に急速発酵堆肥化装置として愛用頂いており、出来た製品に対しては省スペース、省電力で使用頂け、出来た製品は省人力でのプラント設備をご提案致します。

アイケイ商事株式会社

基本DATA

所在地
千葉県香取市虫幡942
<https://www.iksyoji.co.jp>

主要事業の概要

畜産糞尿の固液分離機の製作、堆肥攪拌機の販売。
牛舎、豚舎、鶏舎、堆肥舎の建設。

出展担当

担当者 横田 昌男
TEL 0478-82-7121
E-mail iksyoji@blue.ocn.ne.jp



強み・特長・販売等の実績

30年以上にわたり畜産生産者との強いパイプをもっており、畜産農家の悩みに精通している。畜舎建設から糞尿処理プラントまで設計施工実績有。堆肥攪拌機販売は全国に及ぶ。

三洋貿易株式会社

基本DATA

所在地
東京都千代田区神田錦町2-11
<https://sanyo-trading.co.jp/>

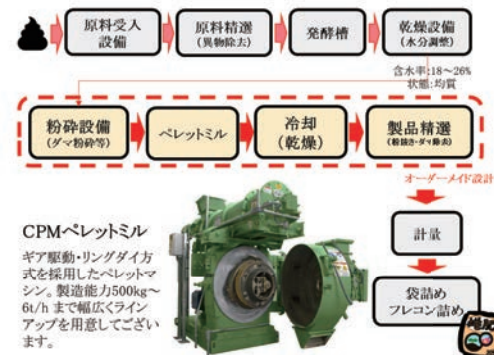
主要事業の概要

国内飼料業界向けシェアNo.1のCPMペレットミルをはじめとした造粒設備を取り扱っております。ペレットは三洋貿易にお任せください！

出展担当

担当者 黒丸 潔虎
TEL 070-3852-3438 (携帯)
E-mail k-kuromaru@sanyo-trading.co.jp

堆肥ペレットは三洋貿易に お任せください！



強み・特長・販売等の実績

ペレットミルは国内飼料業界向けでシェア80%以上とご好評頂いており、常時400台以上が国内で稼働中です。ペレットミル専門メンテナンススタッフが在籍、部品は常時在庫。直近は堆肥ペレット向けでも鶏・豚・牛と畜種に関わらず弊社の設備を導入頂いております。

株式会社花ごころ

基本DATA

所在地
愛知県名古屋市千川区高畑1-52
<https://hanagokoro.co.jp/>

主要事業の概要

- 家庭園芸用の培養土・肥料を製造販売
- 未利用資源から肥料、スティミュラント資材の開発、販売

出展担当

担当者 向 真樹
TEL 090-1862-1916
E-mail masaki_mukai@hanagokoro.co.jp



強み・特長・販売等の実績

- 固形醗酵油粕を73年、堆肥を利用した培養土を50年間、継続して製造・販売
- 質の高い木質堆肥を篤農家に販売
- 畜産農家などバイオマスの排出業者と農家とのマッチング事例多数あり
- 未利用資源を活用したスティミュラント資材を開発・製造・販売

新東亜交易株式会社

基本DATA

所在地
東京都千代田区丸の内1-6-1
丸の内センタービル8階
<https://www.shintoa.co.jp/>

主要事業の概要

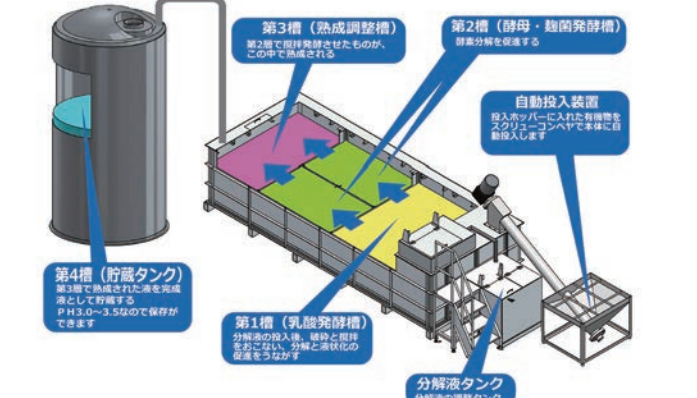
食品ロス問題の解決手段として、(株)アースクリーンが製造する食品残渣を活用したアミノ酸主体液肥生成装置「イーアゼリア」と、日本ゼウス工業(株)によって確立されたBePCCS農法の普及に取り組んでいます。

出展担当

担当者 望月 順
TEL 03-3286-0396
E-mail j-mochizuki@sda.shintoa.co.jp

食品残渣を原料にアミノ酸主体液肥を生成する「イーアゼリア」

食品加工場や飲食店・市場等から排出される有機物残渣を原料として、乳酸菌・酵母菌・麹菌・光合成菌などによって液化発酵処理を行い、アミノ酸を中心とした有機液体肥料を生成します。



強み・特長・販売等の実績

食品工場や学校給食などから排出される食品残渣を原料に「イーアゼリア」によって生成される液肥は、良質なアミノ酸と微量元素(ミネラル)を含んでいます。これを活用したBePCCS農法は慣行農法に比べて高品質な農作物を生産する農法として確立され、群馬県桐生市や栃木県宇都宮市ほか各地で取り組みが進んでいます。

株式会社フジタ

基本DATA

所在地
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
修養団SYDビル
<https://www.fujita.co.jp/>

主要事業の概要

バイオ炭から製造したプライカーボン®を用いて下水処理場からリンを回収し、肥料や堆肥に加工、販売する。

出展担当

担当者 服部 孝政
TEL 070-2474-1092
E-mail takamasa.hattori@fujita.co.jp



強み・特長・販売等の実績

- 強み・特徴**
- ・未利用バイオマス(を炭化した炭化物)の有効活用
 - ・下水汚泥分離液等からのリン回収
 - ・脱炭素・資源循環及び土壌の地力回復効果を有する肥料および堆肥の製造
 - ・「地球を冷やす作物」といったブランディング化支援
 - ・中性域のバイオ炭肥料
- 販売実績**
- ・なし(肥料登録手続き中)

株式会社TOWING

基本DATA

所在地
愛知県名古屋市千種区不老町1番
国立大学法人東海国立大学機構
名古屋大学インキュベーション施設
<https://towing.co.jp/>

主要事業の概要

バイオ炭への微生物の定着技術と有機肥料分解を得意とする微生物の選択培養技術による高機能バイオ炭の製造

出展担当

担当者 阿部 浩人
TEL 080-4711-3999
E-mail h.abe@towing.co.jp

土と、緑で、未来を彩る。



強み・特長・販売等の実績

バイオ炭への土壌微生物の定着技術と有機肥料分解を得意とする硝化菌叢の選択培養技術の2つのコア技術によりバイオ炭を高機能化した高機能バイオ炭を製造。
特徴として微生物の力による土壌酸性度の過剰上昇を抑制、有機肥料の利用率向上、減化成肥料等による営農収支向上があり、2023年度全国で200箇所以上で導入。
農地への炭素貯留と有機栽培の促進を実現し、地球環境にやさしい作物の市場創出を目指します。

関西産業株式会社

基本DATA

所在地
滋賀県彦根市南川瀬町1666
<http://www.kansai-sangyo.co.jp/>

主要事業の概要

籾殻炭化装置(土壌改良資材)、汚泥乾燥機(肥料)、籾殻粉砕機(堆肥)等の製造販売。

出展担当

担当者 児島 輝明
TEL 0749-25-1111
E-mail info@kansai-sangyo.co.jp



強み・特長・販売等の実績

集落排水処理場を対象に、移動式で汚泥を脱水乾燥して肥料化する小型装置を販売しています。汚泥は炭化して土壌改良材として使うことも可能です。籾殻の炭化装置は、大型のカントリーエレベーターに適した大型機種があり、バイオ炭は土壌改良資材として利用可能です。バイオ炭(籾殻炭)の販売も全国で行っております。他にも籾殻の粉砕機で堆肥化する事例や、籾殻を燃料化して、燃焼後の灰を水稻肥料にしている事例がございます。

東京都下水道局

基本DATA

所在地
東京都新宿区西新宿2-8-1
<https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/>

主要事業の概要

下水汚泥から回収した再生りんの肥料利用に向けて取り組みます

出展担当

担当者 島田 祐介
TEL 03-5320-6698
E-mail Yuusuke_Shimada@member.metro.tokyo.jp



強み・特長・販売等の実績

都は令和5年12月に、東京都の下水汚泥から回収した再生りんの広域での肥料利用を促進するため、JA全農と連携協定を締結しました。令和6年1月から、りん回収・肥料化施設稼働し、再生りんの製造を開始しました。
JA全農と連携して、再生りんを活用した肥料の開発や試験栽培などを実施する予定です。

神戸市経済観光局農政計画課

基本DATA

所在地
兵庫県神戸市中央区御幸通6-1-12
<https://www.city.kobe.lg.jp/>

主要事業の概要

人口100万人以上の大都市の中では1位、近畿圏でも市町村別で5位の農業産出額を誇っています。

出展担当

担当者 佐藤 大輔
TEL 078-984-0369
E-mail nouseikeikakuka@office.city.kobe.lg.jp



強み・特長・販売等の実績

市内の下水処理場において、下水に含まれるリンを回収し、これを「こうべ再生リン」として肥料原料として供給しています。肥料製造事業者がこれをもとに「こうべハーベスト」肥料を製造し、市内農業者に販売しています。市としては、市民、農業者に向けて、この取り組みの意義を発信し、地域資源循環の取り組みを広げようとしています。

静岡県経済農業協同組合連合会
株式会社エヌジェイ・エコサービス

基本DATA

所在地
<静岡県経済農業協同組合連合会>
静岡県静岡市駿河区曲金3-8-1
<https://jashizuoka-keizairen.net/>

<株式会社エヌジェイ・エコサービス>
福岡県北九州市戸畑区大字中原46番地59
<https://www.njeco.co.jp/>

主要事業の概要

- ・JA静岡経済連：有機配合肥料製造および流通
- ・(株)エヌジェイ・エコサービス：溶融スラグ又はメタルの流通

出展担当

担当者 山崎 智也(静岡県経済農業協同組合連合会)
住 健太郎(株式会社エヌジェイ・エコサービス)
TEL 054-622-4182(山崎)
090-2216-4561(住)
E-mail tm-yamazaki@kei.ja-shizuoka.or.jp(山崎)
sumi.kentaroh.g7b@eng.nipponsteel.com(住)



強み・特長・販売等の実績

(株)エヌジェイ・エコサービスは、静岡大学および静岡市と連携し、静岡市西ヶ谷清掃工場の日鉄エンジニアリング製シャフト式溶融炉で生産される溶融スラグについて、日本で初めて熔成けい酸質肥料として肥料登録を取得しました。JA静岡経済連において20kg製品を製造し、日本で唯一の熔成けい酸質肥料「SKケイカル」として流通しています。フレコン等での流通も可能ですのでご相談ください。

片倉コープアグリ株式会社 名古屋支店

基本DATA

所在地
愛知県名古屋市港区船見町6番地
<https://www.katakuraco-op.com/>

主要事業の概要

全農系統の肥料製造・販売メーカー。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),牛肉骨粉,食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 齋藤 隆史
TEL 052-611-4551
E-mail takashi_saito@katakuraco-op.com



強み・特長・販売等の実績

片倉コープアグリ株式会社名古屋支店・名古屋工場は有機配合肥料をはじめ、ペレット肥料、園芸培土、土壌環境を整える微生物資材など、多種多様な肥料を製造・販売しております。2023年は「食品残渣堆肥」と「動植物質有機原料」を合わせたペレット肥料を開発販売いたしました。また、価格面でも「堆肥」を入れることにより安価になることから今後、益々堆肥の利用拡大は増加するものと考えております。

JA全農・JAグループ

基本DATA

所在地
東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル
<https://www.zennoh.or.jp/>

主要事業の概要

JA全農は農畜産物の販売や生産資材の供給といった経済事業に取り組んでいます。

出展者内訳(順不同)

JA愛知みなみ、JA静岡経済連、JA全農岐阜本部、JA全農耕種資材部西日本営農資材事業所、JA全農畜産総合対策部 ほか

出展担当

担当者 中里見 悠衣
TEL 03-6271-8215
E-mail nakasatomi-yui@zennoh.or.jp



強み・特長・販売等の実績

国内肥料メーカーと協力し、家畜排せつ物由来の堆肥、鶏糞燃焼灰、下水由来の再生りんといった国内肥料資源を原料とした肥料製品の開発・普及を進めています。また、堆肥の需要側(耕種)と供給側(畜産)のマッチング促進を目的としたサイト「耕×畜なび」を開発・公開し、堆肥の利活用を推進しています。出展ブースでは、東海地区のJAグループを中心とした取り組み紹介とサンプル展示を行っています。

朝日アグリア株式会社

基本DATA

所在地
東京都豊島区東池袋3-23-5
Daiwa東池袋ビル
<https://www.asahi-agria.co.jp/>

主要事業の概要

畜ふん堆肥を主体に、国内肥料資源を積極活用し、各地域のニーズや作物に応じた粒状複合肥料を製造

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),牛肉骨粉,下水汚泥(回収リン),食品残渣由来堆肥,下水汚泥(菌体りん酸肥料)

出展担当

担当者 木村 享
TEL 03-3987-6179
E-mail t.kimura@asahi-kg.co.jp



強み・特長・販売等の実績

朝日アグリアは「資源循環型社会の実現」を企業理念に掲げ、強みである粒状加工技術、未利用資源活用力、新商品開発力を活かし、堆肥を中心とした国内肥料資源の活用を進め、国内農業が抱える課題解決を目指します。当社が日本で最初に混合堆肥複合肥料を生産・販売してから10年、実績も年間1万トンを超えました。全国の生産者の皆様が、当たり前前に堆肥入り肥料を使用している未来を目指して活動して参ります。

一般財団法人畜産環境整備機構

基本DATA

所在地
東京都港区虎ノ門5-12-1 ワイコービル3F
<https://www.leio.or.jp/>

主要事業の概要

家畜ふん尿の低コストで確実な処理・利用技術の開発、環境保全型畜産経営技術や総合的飼養管理技術の体系化

出展担当

担当者 羽賀 清典
TEL 03-3459-6300
E-mail haga@leio.or.jp



強み・特長・販売等の実績

- ・家畜ふんの堆肥化施設設計マニュアルの出版
- ・家畜ふん堆肥を用いた混合堆肥複合肥料に関するマニュアルの出版
- ・牛・豚・鶏の畜種別の造粒堆肥の混合利用に関するマニュアルの出版
- ・高肥料成分ペレット堆肥の調製と安定貯蔵技術に関するマニュアルの出版
- ・堆肥分析(有料)

公益社団法人日本下水道協会

基本DATA

所在地
東京都千代田区内神田2-10-12
内神田すいすいビル5~8階
日本下水道協会
<https://www.jswa.jp/>
日本下水道協会下水道GX
<https://www.jswa.jp/gx/>

主要事業の概要

日本下水道協会は、「下水道事業を主体的に実施する地方公共団体の事業支援」、「下水道事業を支える民間企業の事業支援」、「官民連携の推進」等に関する事業を実施しています。

出展担当

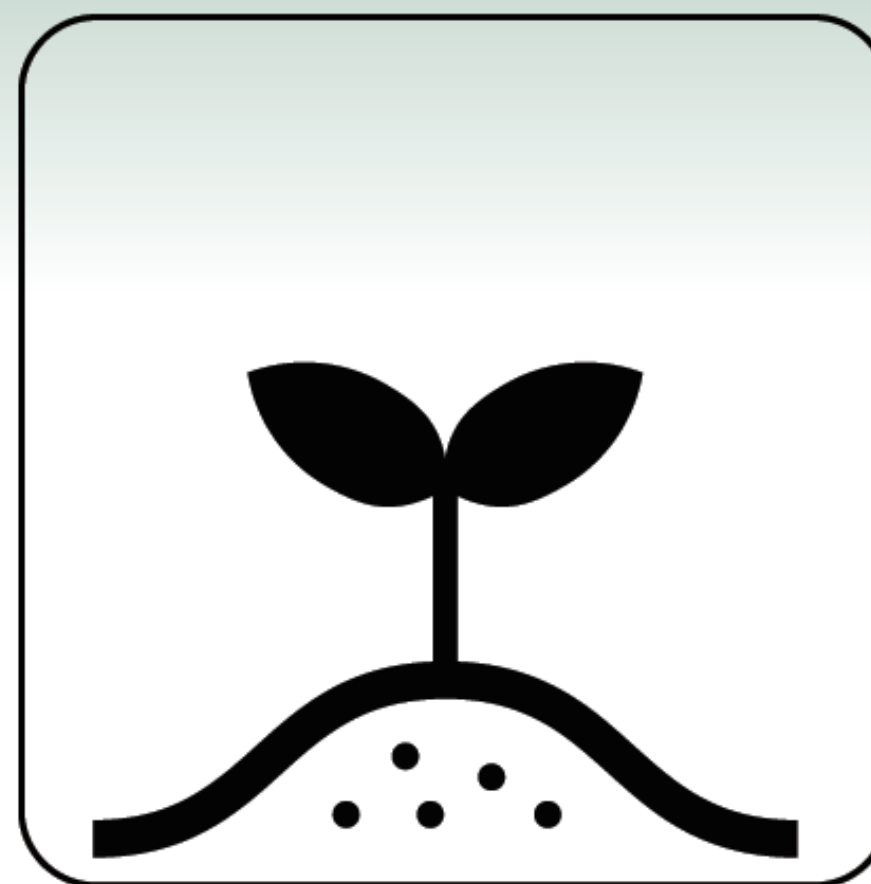
担当者 前田・青柳・井澤
TEL 03-6206-0369
E-mail shishin@ngsk.or.jp



強み・特長・販売等の実績

日本下水道協会は、3つの役割(シンクタンク、スポークスマン、ナレッジセンター)を踏まえ、地方公共団体及び民間企業等に対する事業支援を行い、下水道事業を促進し、さらに進化・成熟化させることにより、持続可能な社会の構築に貢献します。また、下水道GX促進調査専門委員会(委員長:東京大学工学系研究科 加藤特任准教授)を令和4年度に設置し、地方公共団体向けの脱炭素検討支援方策等の検討や下水汚泥の肥料利用に向けた検討の支援を実施しています。

相談窓口





下水汚泥関係

ブース
No. 38

公益社団法人 日本下水道協会

受付相談内容等

- ・下水汚泥由来肥料の利用状況
- ・下水道資源を活用して栽培した作物
- ・下水汚泥肥料の重金属含有量の調査結果
- ・下水汚泥資源の肥料利用の拡大に向けた検討
- ・下水汚泥の肥料利用促進計画の実施に向け、検討内容を具体化するための項目
- ・下水汚泥の肥料利用についての先進事例



畜産関係

ブース
No. 39

一般財団法人 畜産環境整備機構

受付相談内容等

家畜排せつ物の堆肥化について、以下のご相談を受け付けます。

- ・堆肥化の好気性発酵条件に関する相談
- ・堆肥化施設の設計に関する相談
- ・堆肥の成分・品質に関する相談
- ・堆肥の利用に関する相談
- ・堆肥のペレット化についての相談
- ・混合堆肥複合肥料などの施肥設計に関する相談
- ・堆肥化に伴う悪臭防止対策についての相談



バイオマス関係

ブース
No. 40

一般社団法人 日本有機資源協会

受付相談内容等

バイオ液肥（メタン発酵消化液）の利用拡大にかかる相談を承ります。

- ・バイオ液肥の製造、メタン発酵システム全般
- ・バイオ液肥の成分・特性
- ・バイオ液肥の施用方法（時期、場所、運搬・散布車両、散布装置等）
- ・バイオ液肥を固液分離した固分の堆肥または再生敷料としての利用
- ・地域でバイオ液肥を活用するための計画づくり



肥料販売事業者関係

ブース
No. 41

一般社団法人 全国肥料商連合会

受付相談内容等

国内資源由来肥料の利用拡大にかかる製品開発、流通促進、普及に対する事業推進のための相談を受け付け。東京農大後藤逸男名誉教授と、対応させていただきます。



その他

ブース
No. 42

東海農政局

受付相談内容等

東海地域における国内肥料資源の利用拡大に向けた関連情報の提供等を行います。

- ・肥料登録手続き等に関する情報、相談。
- ・みどりの食料システム戦略関連情報。
- ・農業集落排水施設の汚泥資源循環の取組。
- ・バイオ液肥関係情報。
- ・堆肥活用事例。

ご案内

国内肥料資源推進ロゴマークについて

農林水産省では、令和5年2月に「国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会（以下「全国推進協議会」という。）」を設置し、この全国推進協議会の取組の一環として、令和5年6月に「国内肥料資源の利用拡大プロジェクト」を立ち上げるなど、国内の肥料関係者間のマッチング機会の提供、先進事例の横展開・関連情報の発信等、全国各地における国内資源由来肥料の利用拡大に向けた種々の取組を行っています。

この度、国内肥料資源の利用拡大に関する取組を更に推進するため、各会員のHP等への掲載など広報活動への利用や、国内資源由来肥料に添付可能な「国内肥料資源推進ロゴマーク」を作成いたしました。是非、様々な用途でご利用ください。

国内肥料資源推進ロゴマーク



利用例



ロゴマークの利用方法について

本ロゴマークの利用を希望する会員の方は、下記URL先に掲載の「国内肥料資源推進ロゴマーク利用規程」等をご覧ください、利用申請書等必要書類を下記提出先までお送りください。

会員登録をされていない方は、次ページ掲載の「国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会について」をご確認の上、会員登録をお願いいたします。

(国内肥料資源の利用拡大プロジェクト 3. 国内肥料資源推進ロゴマークの作成)

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryu/kokunaishigen/zenkokukyougikai/project.html

(担当者・お問合せ先・提出先)

農林水産省農産局技術普及課 国内肥料資源推進ロゴマーク担当

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL：03-6744-2182、E-mail：kokunai_shigen@maff.go.jp

ご案内

国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会について

趣旨

農業生産に必要な不可欠な肥料については、その原料の多くを海外に依存していることから、国際市況や原料産出国の輸出に係る動向の影響を強く受け易い状況となっている。

こうした中、農業生産を持続可能なものにするためには、堆肥や下水など肥料成分を含有する国内資源の肥料利用を拡大し、輸入原料に過度に依存した肥料利用からの転換を進めていく必要がある。

このため、国内資源の肥料利用の拡大に向け、関係団体・関係事業者の取組方針等を共有するほか、関係事業者間のマッチング等を進めることなどにより、原料供給から肥料製造、肥料利用まで連携した取組を各地で創出していくことを支援する。

役割・主な活動内容

- I 広域的な連携の取組のサポート**

事業者間のマッチング機会（国内資源利用体制の構築）の場を提供し、新たな連携づくりをサポートします。
- II 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進**

先行事例等を基に、国内資源由来肥料の導入メリットや、生産現場での導入に当たって留意すべき事項等を取りまとめ、生産現場における国内資源の肥料利用の拡大に向けた取組を推進します。
- III 先進事例の横展開・関連情報の提供**

農水省HPにおいて、関連施策情報のほか、会員からの情報を随時受け付け、多様な関係者による取組に関する情報や知見をタイムリーに発信します。

出展：農林水産省 (https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryu/kokunaishigen/zenkokusuishin.html)

会員登録について（随時受付中）

農林水産省では、国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会の設立趣旨に賛同する会員を募集しています。下記の各号に該当する者であって、会員となることを希望される場合は、下記URLより会員登録を行ってください。

- (ア) 全国推進協議会の設立趣旨に賛同し、全国推進協議会の活動に協力すること。
- (イ) 会員相互で提供情報を共有することに同意していること。
- (ウ) 反社会的勢力に該当しないこと及び反社会的勢力と関わりを持たないこと。

https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/nousan/sizai/member_registration.html

相談窓口

マッチングフォーラム開催事務局に肥料に関する相談窓口（ヘルプデスク）を設置しております。

相談窓口は「国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会」の会員様にご利用いただけます。会員登録されていない方は、前ページ記載の案内から会員登録をお願いいたします。

相談対応内容（一例）

- ・ 技術的な課題に対する助言や支援
- ・ 共同研究先を探している方
- ・ 事業化や販路拡大等の支援

支援の流れ

- 1 下記相談窓口にもメールまたはお電話にてお問い合わせください。
- 2 オペレーターが相談内容をお伺いいたします。
- 3 ご相談内容に基づいて、後日、専門家や有識者による助言等を行います。

相談窓口（ヘルプデスク）連絡先

電話：03-6262-1493（平日10：00～17：00）

メール：kokunai-hiryu@libertas.co.jp

国内肥料資源の利用拡大
に向けたマッチングフォーラム
in 東海

発行者
株式会社リベルタス・コンサルティング

発行所
〒102-0085
東京都千代田区六番町2番地14
東越六番町ビル

電話番号
03-3511-2161

URL
<https://www.libertas.co.jp/>